



信楽中学校校報

令和4年度 第4号

(令和4年9月2日発行)

仲間と学びを深める2学期に

～一段上ったところから見える景色をながめてみよう～

連日の猛暑から一転して、盆前後からは局所的な豪雨が続き、各地で被害も出た今年の夏休み。8月17日には、信楽での1時間の雨量が8月の記録としては観測史上最大となったことが、インターネットニュースでも報じられていました。信楽小前の交差点付近では、側溝からの水があふれていました。一部被害も出ていたようですが、けが人等はなかったようで安堵しました。

近年は、毎年のように極端な気象の変化に見舞われ、地球温暖化の影響が世界中に広がっていることを実感します。地球はこれからどうなっていくのか、ふだんはそこまで考えませんが、地球環境問題について思いを巡らすのも、この時期の恒例行事のようになってきました。

2学期がスタートしました。始業式に元気な皆さんの顔を見て大変うれしく思いました。今も学校中に生徒の声が響き、学校中に活気が満ちています。

夏休み中、生徒の皆さんは学校での学習や規律ある生活から離れて、自分の学習計画や生活リズムによって、ゆったりと安らかな気分で過ごした人も多いことでしょう。

2学期は、大きな行事である体育祭や文化祭(合唱コンクール)が待ち構えています。今年は3年ぶりに、従来までに近い形で行事を行う予定をしています。

また、3年生は進路選択の大切な時期を迎えます。一人ひとりが力をつけ成長していくとともに、よりよい集団、学校に成熟する学期にしたいと考えています。かけがえのない互いの命を大切に、すべての人を思いやる優しい心を持てるように、「命いいき心ひろびろ」を実現してほしいと思います。

(始業式講話より)

今日は「景色」をキーワードとしてお話をします。

皆さんは大リーガーのイチロー選手を知っていますか。日本のオリックスでプレーした後、海を渡って大リーグのマリナーズという球団に所属し、様々な輝かしい記録を打ち立てたプロ野球選手です。

イチローさんが、日米通算で、それまでの記録であった3085安打を超えたとき、「頂で晴れやかな景色が見えた」と言われました。

頂から見た景色と言われると、登山をイメージします。私も時々登山に出掛けることもありますが、高い山に登るのは、とても大変です。でも、初めて登った山で頂上から見る景色は、本当に素晴らしいものです。

イチローさんの話、山登りの話、どちらにも共通するのは、人は、初めて目にしたり、経験したり、目標に到達することによって、これまでにない感動を覚えたり、今までと違うもの、違う世界が見えるようになるということでしょうか。

私は、「学ぶ」ということは登山に似ていると思います。人は、いくつになっても学ぶことができますし、実際誰もが日々学びな

信楽最高峰 笹ヶ嶽から見える景色



がら生きています。皆さんにとっても、日々の授業は新しい発見の連続です。「知ること」「できるようになること」は、高いところに登れば登るほどより遠くが見えることに似て、皆さんの世界が広がることになります。知らなかったことを知り、できなかったことができるようになると、皆さんの周囲（世界）の見え方が違ってくるはずです。

そこで「そうか、そうだったのか」と新たに見えてきた世界の中で、自分がどのように生きていこう、どのように生かしていこうとすることを考えることが「学ぶ」ということです。

こうした「学び」を積み重ねていくことで、皆さんは「己はいかに生きるか」を見つけるはずですし、皆さんが自分の道を見つけてそれぞれに歩んでくれることは、先生たちの喜びでもあります。

ですから、これから始まる2学期、授業に、行事に「真剣さ」を求めたいのです。

長い夏休みが終わりました。学校生活も再スタートです。4月に新しい学年になったとき、誰もが、今年も頑張るぞと目標を立てたはずですが。もう一度初心に立ち返り、特に授業に真剣に取り組み、多くの新しい景色を目にしてください。

夏季総体・吹奏楽コンクール等観戦報告

頑張った信中生の夏 チーム力が個々を強くする

信中生、今年もこの夏躍動をしました。7/21、7/22に行われた第4ブロック夏季総体では、サッカー部が、ベスト4に進出、準決勝には敗れましたが、県大会出場権をかけた3位決定戦では、甲西北中を1-0で破り、7年ぶりの県大会出場を決めました。また、ソフトテニス男子では、個人で美馬・奥田組が、県大会出場を勝ち取りました。

残念ながら、県大会には進めなかった他の部も、各部で全力を尽くしてくれました。多くの会場で信中生の戦いぶりを見せてもらいましたが、どの部も、選手とベンチが一丸となりながら大会に臨んでいました。試合中にお互いに声を掛け合い、励まし合いプレーしている姿は、「本当に美しい」と感じ、そのような姿を見せてもらえて心からよかったですと思いました。



7/23には、県吹奏楽コンクール中部予選に本校吹奏楽部が出場。昨年度関西コンクール銀賞という結果を引き継ごう、乗り越えようと、部員で話し合い、高め合いながら日々の練習に取り組んできてくれたのだと思います。会場で信中も含め何校かの演奏を聞かせてもらいましたが、他の学校よりもかなり出来栄が良いように感じました。審査の結果、上位



で県大会出場を決めてくれました。

7/27からは、県大会が開催されました。サッカー、ソフトテニスともに勝ち上がることはできませんでしたが、ブロック大会とは違う華やかで厳格な会場の雰囲気を感じ取ってくれ、後に続く後輩たちに目標をイメージさせてくれました。



県大会で躍動したのは陸上競技です。学校での部活動ではないため、普段は毎日夕方から信楽小学校のグラウンドで信楽陸上スポ少中等部として練習を重ねてきました。毎日、帰りの会終了後、一旦下校、あるいは図書室で練習時間まで自習してから夜の練習をするという厳しい毎日を送ってきました。3年生最後と



なる大会で良い結果が出てほしいと願っていましたが、3年生の森川選手、一谷選手、2年生の今井選手、1年生の菊地選手が近畿大会出場権を獲得。学校対抗としても信楽中男子が4位、男女総合得点では8位となりました。県内には多くの選手を抱える学校が多い中、小規模校の本校が、団体として上位入賞を果たせたこと、これは快挙であると考えます。3年男子100mの決勝には、わずか8人しかその舞台上に立てないファイナリストとして、昨年度と今年度に県強化指定選手となった川上選手と森川選手が会場。8人の中に信中生が二人もいる光景は、学校としても誇らしいものがありました。尚、森川選手と川上選手は、U16滋賀県チーム

に選抜され、10/1～10/2に東京国立競技場で開催されるリレーフェスティバル2022に出場します。

8/7には県吹奏楽コンクール本大会が彦根市で開催されました。小規模編成の部の最終演奏校として本校吹奏楽部が登場しました。壮行会、予選、そして本大会と3回の演奏を聴かせていただきましたが、予選以降さらに演奏の質を研ぎ澄まし、一番いい演奏を披露できました。結果は見事「金賞」で、残念ながら2校に与えられる関西コンクールへの出場権獲得はできませんでしたが、今年も信楽中吹奏楽部の力を県内にどろかせてくれました。

大会は部員全員が出場できるわけではありません。校内選考で大会に出られなかった選手もいれば、良い結果が出て上位の大会に出場できた選手もいます。個人で良い成績が出せたのは、個人の努力はもちろんですが、切磋琢磨してきたチームメート、支えあった仲間の力があつたからこそであり、その意味では、個人の好成績は、部員全員で勝ち取ったものであるといえます。

個人種目とはいえ、やはり団体戦（チーム力）なのです。

3年生がこれから立ち向かう進路決定までの道のりも、同じです。

よく受験は団体戦とも言われます。

学級というまとまりで取り組む行事が多い2学期、3年生全体として、「みんなで目標に向かって頑張ること」、受験本番の緊張する場面でも力が発揮できるよう、「安易な方向に流されず、メリハリのついた生活ができる集団となること」、をめざして力を高めてほしい。

進路選択は、誰もが多かれ少なかれ悩みながら決定をしていくものです。お互いが支えあい、励ましあいながら、みんなで立ち向かい、乗り越えてほしいと願っています。

夏の記録一覧

【第4ブロック夏季総体】7/21-7/22								
ソフトテニス	男子	団体	1回戦	●	信楽中	1-2	城山中	
		個人	ベスト14		美馬・奥田ペア		→県大会へ	
ソフトテニス	女子	団体	1回戦	●	信楽中	0-3	日枝中	
		個人	県大会進出ならず					
バスケットボール	男子		1回戦	●	信楽中	40-55	日枝中	
			敢闘賞	相楽 宇太				
バスケットボール	女子		1回戦	●	信楽中	31-35	甲西北中	
			敢闘賞	谷井 千紡				
野球			1回戦	●	信楽・甲西北	0-5	新堂中	
バレーボール	女子		予選リーグ	●	信楽中	0-2	水口中	
			予選リーグ	●	信楽中	0-2	日枝中	
サッカー			1回戦	○	信楽中	7-0	水口東中	
			準決勝	●	信楽中	1-4	水口中	
			3位決定戦	○	信楽中	1-0	甲西北中	→県大会へ
【県通信陸上】7/21-22								
陸上	男子3年100m	川上 大智	3位	11"36				
	男子共通200m	森川 瑛太	4位	23'65				
	2,3年1500m	一谷 優希	8位	4'25"70				
	2,3年1500m	今井 悠貴	2位	4'20"84				
	女子共通800m	菊地 桜香	7位	2'32'30				
	共通3000m	今井 悠貴	1位	9'19"65				
	男子4×100mR	内田・上嶋・森川・川上	5位	44'91				
【県吹奏楽コンクール中部地区予選】7/23								
	曲目	「マカーム・ダンス」～ウインド・アンサンブルのために～					金賞	

【夏季総体県大会】 7/28							
ソフトテニス	男子	個人	1回戦	○	美馬・奥田	4 - 1	日野中ペア
			2回戦	●	美馬・奥田	0 - 4	守山中ペア
サッカー			1回戦	●	信楽中	0 - 2	八幡中 県ベスト16
陸上	男子3年100m	森川 瑛太	3位	11.41	→近畿大会へ		
		川上 大智	4位	11.47			
	男子400m	内田 裕斗	4位	54.55			
	男子1500m	一谷 優希	4位	4:22.13	→近畿大会へ		
	男子3000m	今井 悠貴	1位	9:22.13	→近畿大会へ		
	男子円盤投	河井 央祐	7位	28.10			
	女子1年800m	菊地 桜香	2位	2:27.26	→近畿大会へ		
	男子4×100mR	内田・上嶋・森川・川上	5位	44.67			
	男子学校対抗		4位	35点			
男女総合		8位	42点				
【県吹奏楽コンクール】 8/7							
	曲目	「マカーム・ダンス」～ウインド・アンサンブルのために～					金賞

【近畿総体】 8/8-8/9					
陸上	男子3年100m	森川 瑛太	予選3組4位	11.36	
	男子1500m	一谷 優希	16位	4:25.64	
	男子共通3000m	今井 悠貴	14位	9:39.64	
	女子1年800m	菊地 桜香	予選2組4位	2:34.83	

【文化関係】

第25回滋賀県中学生広場「私の思い2022」 入選 松本 瀬奈

第74回体育祭について

今年の体育祭は10月1日（土）に開催します。（雨天の場合は、10月3日（月）に延期）

今年は、1日日程で開催し、後片付けも含めて、終了時刻は15時30分の予定です。保護者の皆さんも、ぜひ参観いただきますようお願いいたします。（案内文書は近日中に配布します。）

土曜日開催となりますので、弁当持参となります。弁当は、感染対策もあり、全員教室で前を向いて食べますので、ご家族おそろいで食べていただくことはできませんので、学期中の弁当持参の日と同じ形で準備をしていただきますようお願いいたします。

李先生 毎日書道展

近代詩文書部門 会員賞（グランプリ相当）受賞



本校の書道担当 李 香 秀先生が、毎日書道展で会員賞（関西地区では3名のみ）を受賞されました。先生は、李白湖という筆名（ペンネーム）で活動を行っておられ、この度、初めて会員賞を受賞されました。8/17-21に京都市京セラ美術館に展示がされました。

信楽地区更生保護女性会から

図書カードを寄贈いただきました。



子どもたちのためにと、図書カードとポケットティッシュをいただきました。大切に活用させていただきます。